

日本の扉

浅草

浅草・槐の会

ASAKUSA



● 浅草・槐の会 お客さまおもてなしマガジン

The Door Step to Japan

2014年
冬号
Vol.33

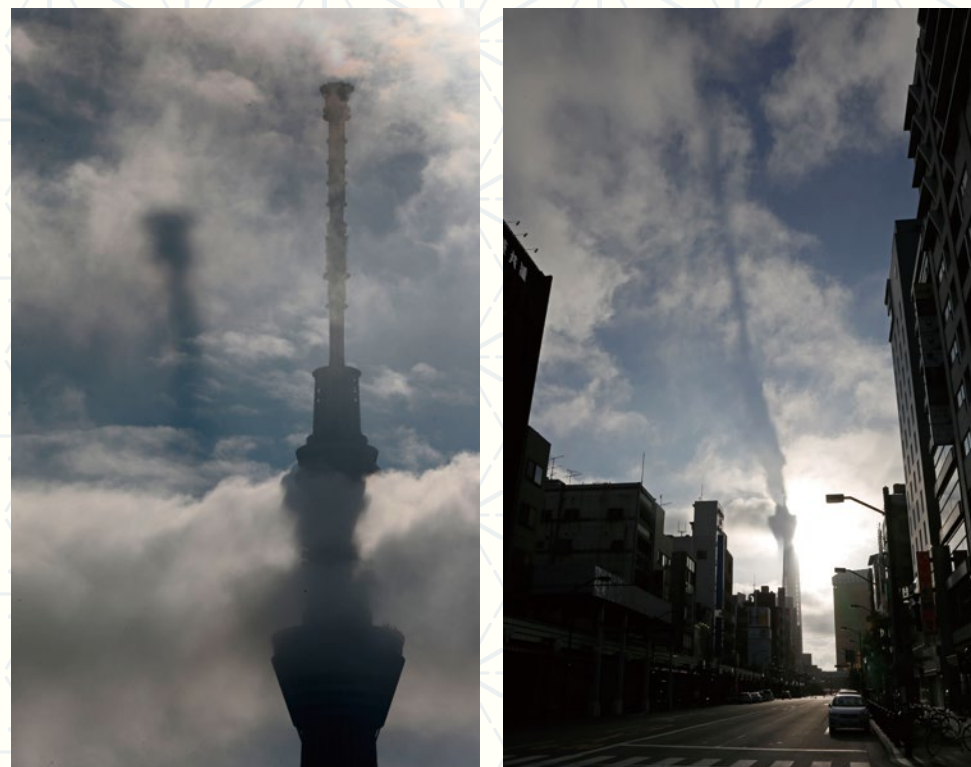
平成二十六年甲午

平成二十七年乙未

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|------------|-------------|---------------------------|------------|------------|--------------|-----------------------------|------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|---------------------------|
| 七月 (文月) | 九月 (長月) | 十一月 (霜月) | 十二月 (師走) | 一月 (睦月) | 二月 (如月) | 三月 (弥生) | 四月 (卯月) | 五月 (皐月) | 六月 (永無月) | 七月 (文月) | 八月 (葉月) | 九月 (長月) | 十月 (神無月) | 十一月 (霜月) | 十二月 (師走) |
| 九、十日 | 二十三日 | 三、四日 | 十七、十九日 | 初 | 三日 | 十八日 | 八、九日 | 五日 | 二十七、二十八日 | 九、十日 | 十五日 | 二十三日 | 十八日 | 三、四日 | 十七、十九日 |
| 四万六千日 <small>(ほおずき市)</small> | 隅田山花火大会 | 台東薪能 | 歳の市 <small>(羽子板市)</small> | 浅草名所七福神もろて | 節分の日 | 浅草観音示現会・金龍の舞 | 釈尊誕生日 <small>(花まつり)</small> | 宝の舞 | お富士様の植木市 | 隅田山花火大会 | 万燈籠供養会 | 彼岸会 | 金龍の舞・菊供養 | 白鷺の舞 | 除夜の鐘 <small>(弁天山)</small> |

天空半影

日の出前に愛犬と散歩に出掛け、浅草寺周辺の記録をホームページに綴って15年、時には神秘的で霊験あらたかな様相を見せてくれることがあります。そんな状況を目撃した瞬間から更なる認識不可能を期待しながら、今日も散歩を続けています。今回の作品は、浅草雷門通りから東京スカイツリーが確認出来てから現在に至る3年間向き合った、ミラクルな現実の自然現象です。



浅草発・下町の歩き方

その17 趣深い千束・竜泉

「酉の市」の声が聞こえてくると、今年も1年、無事に過ごせたなどの感慨がしみじみ湧いてきます。酉の市の本場ともいえるのが、千束にある鷺神社。その裏手には江戸時代に置かれた吉原遊郭の名残があり、樋口一葉の名作が生まれる舞台にもなりました。たまには浅草寺周辺から足を延ばして、趣深い千束・竜泉を歩いてみませんか？

1 鷺神社



江戸時代から酉の市が続くのは、当社と足立区花畑の大鷺神社だけ。「おとりさま」の愛称で親しまれています。日本武尊は東夷征討の帰道、社前の松に武具の熊手をかけて戦勝を祝いました。その日が酉の日だったことから始まったのが酉の市。2014年は11月10日が一の酉、22日が二の酉です。福をかきこむ縁起物の熊手は、毎年少しずつ大きなものに買い替えていくとよいと言われます。人の頭に立てる「大頭」や、切山椒も屋台で人気です。

2 樋口一葉旧居跡

文京区本郷に住んでいた樋口一葉が父を亡くし、一家の生計を立てるために11か月間だけ荒物屋を開いたのが竜泉。1893(明治26)~94年のことでした。

3 台東区立一葉記念館



竜泉で見聞した吉原の人間模様、本郷に戻った後に「たけくらべ」などの名作に結実。1896(明治29)年に、わずか24歳の若さで亡くなります。そんな一葉の人生が理解できる記念館です。一葉忌(11月23日)の頃は無料公開されます。



4 美登利の家

生まれながらに遊女になることが定められた少女。「たけくらべ」はその淡い初恋が胸に迫ります。主人公・美登利のモデルはこの一画に住んでいたといわれています。

5 マツムラ美容室



吉原へ通う男たちは、隅田川から1kmほどの日本堤を徒歩や駕籠でやって来ました。マツムラ美容室は江戸時代には「平床」という髪結床で、ここで身だしなみを整えてひいきの遊女に会いに行きました。

6 榎なべ中江



遊郭へ行く前に精をつけるため、明治になると吉原の周りには馬肉を食べさせる店がたくさん並びました。今も唯一残る「榎なべ中江」は、隣の天ぷら「伊勢屋」とともに100年以上の歴史を誇る老舗。

7 見返り柳



遊女と一晩過ごした男たちが、明け方この場所で別れを惜しんで振り返ったといひます。

8 衣紋坂



日本堤から吉原へは、衣紋坂という坂を下っていきました。男たちはここで着物の裾を整えたのです。S字になっているのは、外側から吉原が見えないための工夫で、今もそのカーブは残っています。

9 お歯黒溝の石垣



吉原は遊女たちが簡単に足抜けできないよう、四方をお歯黒溝(どぶ)で囲われていました。今でも一か所だけ、どぶの石垣が残っています。

10 吉原大門



江戸時代には黒塗り木造のアーチ門がありました。朝6時に開き、夜10時に閉まりました。

11 吉原神社



吉原の5つの稲荷神社を合祀して1875(明治8)年に設立。地域を愛した久保田万太郎の句碑があります。

12 吉原弁財天



かつてこの地に弁天池と呼ばれる大池がありました。関東大震災で逃げ遅れて溺死した遊女たちを慰霊するため、1926(大正11)年に吉原観音が建てられました。

三二情報



筆者の専門分野である郵便局の風景印。台東日本堤局には見返り柳、台東千束局には酉の市の熊手などが描かれています。

13 春慶院



妓楼三浦屋の名妓・三代目高尾太夫の墓があります。彼女をめぐる仙台藩・伊達家のお家騒動でも有名。

14 あしたのジョーのあるさと



めくれない生い立ちの青年がボクサーとして成功していく人気漫画「あしたのジョー」。その舞台はこの辺りです。

15 浄閑寺



吉原で亡くなった遊女たちが葬られた寺で別名「投げ込み寺」。名もなき遊女たち約2万5千人の魂を鎮める新吉原総霊塔があります。

うちのイチオシ!

葵丸進

上天麩羅定食



今イチオシの商品は上天麩羅定食です。イメージは「昭和の浅草天麩羅」で、昭和21年の創業当時と同じ国内産天だねを使っています。葵丸進の特徴は「華咲く大ごころも」「衣も味わいのうち」というのが信条で、胡麻と菜種の油であっさりめなので、大きくても楽にお腹に入ります。「天麩羅屋には腹をすかして来てください」とご主人の渡邊憲一さん。「浅草界限は通えばディーブ。一日じゃ廻りきれないので、賑わうご縁日(毎月18日)、静かな雨の日とテーマを変えてお楽しみください。」

地図 P.14 - A1

電 03-3841-0110 営 11:00~21:00(L020:00)

住 台東区浅草1-4-4 休 第2・4曜日

<http://www.aoi-marushin.co.jp/>

お店の紹介はP.20

浅草きびだんご あづま

きびだんご



太田南畝の書物を参考に、江戸時代に仲見世に実在したきびだんごを再現し、実演販売している当店。イチオシ商品はもちろん、できたてのきびだんご5本セットで、熱々のゆでたてを店横のスペースでも食べられます。きな粉たっぷりのきびだんごには冷やし抹茶が相性バツグンですが、これからの季節は甘酒との組合せもオススメです。「ある超有名な大吟醸酒の酒粕を隠し味で使っており、まるでメロンのような華やかな香り。これまた、きびだんごに合うんです」と、ご主人の柴谷孝雄さん。

地図 P.14 - B1

電 03-3843-0190 営 09:00~19:00

住 台東区浅草1-18-1 休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kibidango.html>

お店の紹介はP.23

麻鳥

カキ釜飯



昭和47年創業の釜飯の専門店。総料理長の実家がある新潟県下田村のお米を年間契約し、出汁には天然のあかしの塩や北海道産の3種類の昆布、血合いがなくて臭みのないカツオ節などを使用しています。あわびに海老、ホタテ...と様々な釜飯が楽しめますが、冬のイチオシは何とんでも「カキ釜飯」。広島県産の特大3Lカキを使っており、納得するカキが入荷できない時は、提供しない日もあるとか。「ぜひこの時期限定の、こだわりのカキ釜飯をお楽しみ下さい」と、ご主人の雑賀昭裕さんです。

地図 P.14 - B2

電 03-3844-8527 営 11:00~21:30(Lo 21:00)

住 台東区浅草1-31-2 休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/asadori.html>

お店の紹介はP.19

まつもと履物店

アンテロープ革の草履



四代目若旦那・松本健司さんがこの季節にイチオシなのは「アンテロープ革の草履」です。アンテロープとはカモシカ的一种で、温かい上に足袋を履いても滑りにくいそう。「裏が手縫いなので足の当たりが違いますし、昔ながらのテクターかかとは歩く度に粋な音をも楽しめます。天然素材なので、一足ずつ表情も異なり、使い込むと経年変化で味が出るし、履き込むほどに足に馴染むため、自分だけの一足になりますよ」。販売だけでなく、修理や鼻緒の調整などアフターサービスもおこなう親切丁寧な明治32年創業の老舗です。

地図 P.16 - B3

電 03-3841-2461 営 10:00~20:00

住 台東区浅草2-22-11 休 火曜日

<http://www.wasou-hakimono.com/>

お店の紹介はP.29



お坊さんも走ると言われる師走が近づいてきました。ふと仲見世を見ると、私らが隠居さんも、何やら小走りに駆けていくではありませんか。ちょっと待って、何をそんなに急いでいるんですか？

履物問屋が70軒以上

おう何だい、こちとらこう見えても忙しいんだよ。何がってその…、ちょっと、野暮用でな。…オホン、しかし散歩走り回ってるから、この靴もすっかりくたびれちゃったな。そうなると「花川戸はきだおれ市」の出番ってわけだ。そこの花川戸公園一帯で12月中旬にやるやつね。

靴や鞆なんかの問屋が70軒以上も集まる花川戸に、下駄、雪駄、草履、鼻緒など和装履物の問屋が集まり始めたのは昭和のはじめ頃。江戸時代には神田方面にそのテの問屋が集まっていたそうだけどね。隅田川の水運が便利だったのと、浅草には和服や和装小物を扱う店が多かったから、自然そうになったんだろうな。

今の若い人は生まれた時から靴が当たり前だろうけど、戦後も昭和20年代までは下駄や雪駄、草履が一般的だったからね。昭和30年代になって洋装化が始まって、お金持ちの子供から運動靴を履き始めた。あの頃はズック靴って呼んだかねえ。オレはいいうちのお坊ちゃんみてえに格好はつけねえって強がったけど、初めて靴を買ってもらった時はやっぱり、晴

第二五回

● 一般客もこの日は問屋価格！ 花川戸はきだおれ市



れがましい気持ちでしたもんだ。花川戸の履物問屋でもサンダルやケミカルシューズを扱い始め、昭和40年代には靴全般へと移行していったのさ。

浅草でなく花川戸

まあそんなわけで、オレもガキの頃から靴問屋の光景は見慣れてたけど、何せ相手は問屋さんだから。中には杉村春子や浅丘ルリ子がお愛用の問屋さんもあるっていうけど、オレたち一般客にはあまり馴染みがなかったんだ。それを身近にしてくれたのが、昭和58年に始まった「花川戸はきだおれ市」。何でも当時、百貨店やスーパーで「浅草皮革大売出し」って言葉がよく使われてたのを、「浅草じゃなくて花川戸だ」って知らしめるために始めたらしい。お陰で花川戸の地名も広まったようだし、オレらも履物が3〜5割引で買えるってんだから有難い話さ。

今年も12月13、14日に開かれるようだな。オレは毎年ここで新しい革靴、下駄からサンダルまで買い揃えるのが年末の楽しみでね。一年間お世話になった履物には感謝しつつお別れをして、心機一転、新しい履物で新年を迎える。足元がきれいってのは気持ちがいいもんだあね。

…おっといけねえ、すっかり油を売っちゃった。買い物が遅れるとかかあにどやされる。そいじゃ、またな！

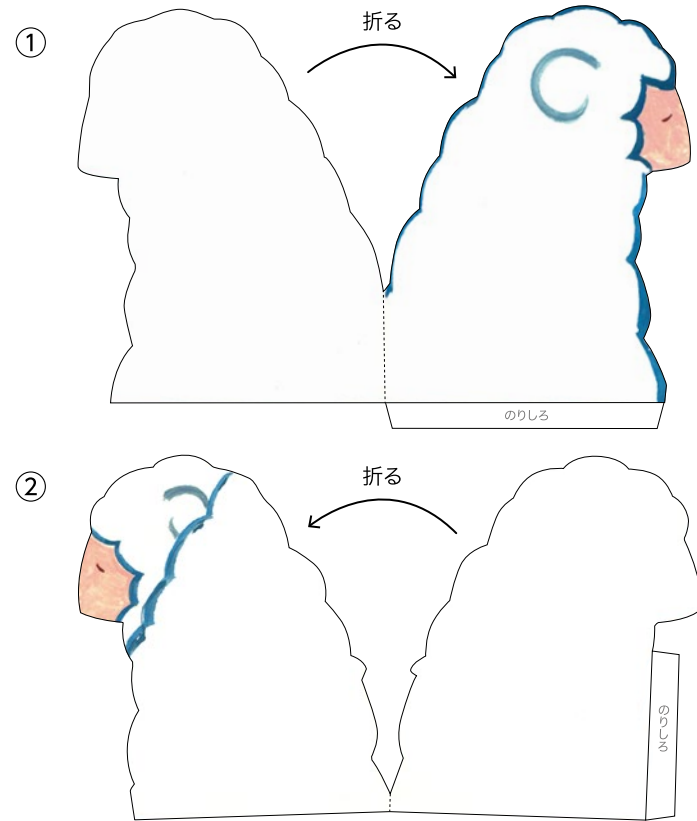
開運ポチ袋 未年

2015年のお年玉にどうぞ！



作り方

ポチ袋の型紙を切り抜き点線に沿って折ります。のりしろに糊を塗ってとめ、①と②を重ね合わせたら出来上がり。



● 型紙は200%拡大コピーして使ってください。

浅草を彩る9月~2月の代表的催事

9月 長月

彼岸会

● 9月23日

お彼岸は、気候もよく太陽が真西に沈むこの時期を修行にあて、太陽の恵みに感謝し五穀豊穡を願う祈りに端を発しています。浅草寺では、五重塔に霊柩を安置しているご信徒に拝殿を開放し、自由に参拝していただいています。

10月 神無月

金龍の舞

● 10月18日

浅草寺の正しい名称は「金龍山浅草寺」といいます。金龍山の山号は、浅草観音承応縁起に書かれている「十八日、寺辺に一夜にして松千株ほど生ず、三日を過ぎて天より長さ百寸ばかりの金鱗の龍、松の中に下りし」に由来しています。この故事を踏まえて創作された舞が「金龍の舞」です。毎年3月と10月の18日に、いなせ半纏、はらがけ、もも引きの江戸っ子姿の浅草寺舞保存会メンバー9名の手によって勇壮に演じられています。



10月 浅草菊花展

11月 霜月

白鷺の舞

● 11月3日

今でも浅草は江戸の名残を最も色濃く残す町、東京の代表的下町として全世界の人々の人気を博しています。平成元年11月3日から始められた「東京時代まつり」は、東京の歴史と文化の原点は浅草であるという観点から、江戸・東京の歴史絵巻の行列が浅草の町を行進します。さまざまな時代絵巻は、多くの観客を集める催しとなっています。この時代絵巻の一つに白鷺の舞があります。白鷺の舞は古い時代の祭礼行列の中にある「鷺舞」の姿を浅草観光連盟が復興したものです。

西の市

● 11月10-22日

西の市は、秋の収穫期に神社に鶏を奉納した「とりまつり」に由来し、神社から農家に授ける熊手が「とりこむ」ということで縁起が良く、商売繁昌を願う催しとなりました。西の市で有名なのが浅草・千束にある鷺（おおとり）神社。その愛称である「おとりさん」がいつしか西の市のことを指すようになりました。西の市は11月の西の日に開かれます。三の酉まである年は火事が多いという俗説がありますが、今年は二の酉まで。といっても、火の用心にはお気をつけ下さい。



11月 白鷺の舞

12月 師走

納めの観音、歳の市《羽子板市》

● 12月17~19日

毎年観音様の御縁日である18日の前後を含めた17、18、19日の3日間行われており、もとは正月の飾り物などを中心とした市でした。今でも観音北側の広場では、しめ飾りなどの卸売りをするお店も立ち並び通常「ガサ市」と呼ばれ、これを小売りする人達が仕入れにきています。江戸末期より「生まれた子が邪気をはねのけ健やかに育つ市に通じる」との謂れから女兒の出産には必ず羽子板を贈る風習が始まり、今では「羽子板市」と呼ばれるようになりました。



1月 浅草観音初詣

1月 睦月

浅草観音初詣

● 1月1日

除夜の鐘と浅草寺開扉とともに始まる初詣。正月期間中、表参道である仲見世をはじめ境内は華やいだ人々で埋まります。

2月 如月

節分会

● 2月3日

節分とは一年の春夏秋冬を分ける言葉で本来年に4回あるはずですが、現在では立春の前日のみをさしています。浅草寺では1時と2時の2回にわたり、信徒の有志が年男となり本堂東側回廊の舞台上、また西側影向堂の舞台では観光連盟主催による豆撒きが古式追儀式の終了後2時半~6時までの間5回に分けて行われています。



1月 江戸消防記念会・はしご乗り



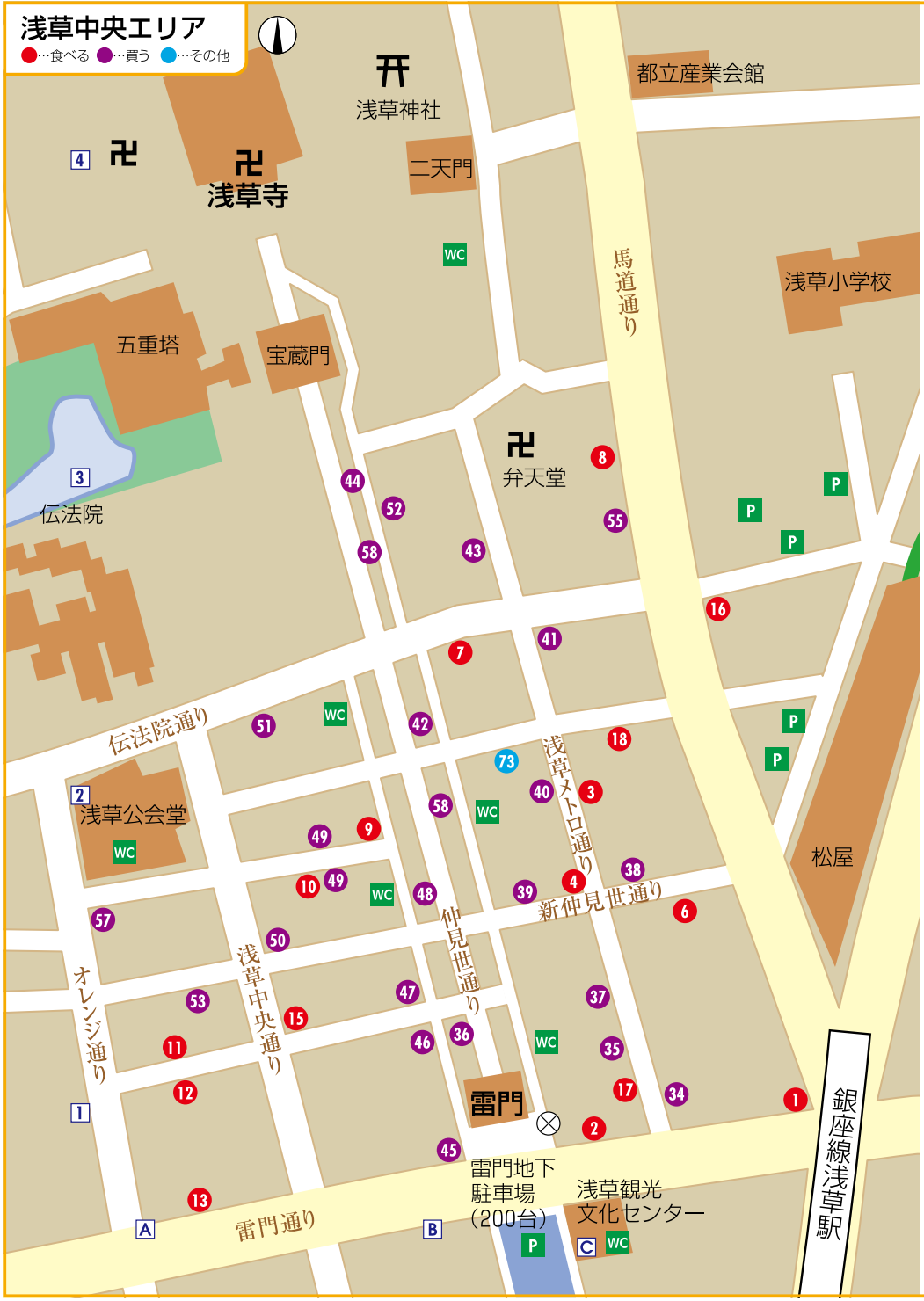
2月 節分会

- 9月~2月 その他の催事 ■
- ◆ 浅草菊花展……………10月15日~11月16日
 - ◆ 七五三加持会……………11月15日
 - ◆ 除夜の鐘……………12月31日
 - ◆ 浅草名所七福神詣り……………1月1日~
 - ◆ 江戸消防記念会・はしご乗り…1月6日
 - ◆ 待乳山聖天・大根祭り……………1月7日
 - ◆ 針供養……………2月8日



浅草寺境内石碑ガイド 浅草寺境内の主だった句碑・顕彰碑

- 1 川口松太郎の句碑**
「生きるということは、むずかしき、夜寒かな」と刻む。
- 2 久保田万太郎の句碑**
「竹馬やいろはにほへとちりぢりに」と刻む。
- 3 市川猿翁の句碑**
「まだ身にそはず衣がえ」という三代目市川猿之助の句を刻む。
- 4 河竹黙阿弥顕彰碑**
歌舞伎狂言作者・河竹黙阿弥を顕彰して、台東区が建立した。
- 5 中村吉右衛門の句碑**
「女房も同じ氏子や除夜詣」と刻む。
- 6 並木五瓶の句碑**
「月花のたわみころや雪の竹」と刻む。
- 7 山東京伝机塚の碑**
江戸時代後期の戯作者・山東京伝の愛用した文机が埋められた上に建てられたとされる碑。
- 8 釘供養碑**
- 9 団十郎「暫」の像**
九代目市川団十郎の歌舞伎十八番「暫」の像。
- 10 映画弁士塚**
無声映画時代の名弁士たちを記念して建立。
- 11 半七塚の碑**
捕り物小説の生みの親である岡本綺堂を記念して建立。
- 12 三匠の句碑**
宗因・芭蕉・其角という三人の佳句を刻む。
- 13 正岡子規句碑**
「観音で雨に逢いけり花盛」と刻む。
- 14 芭蕉像と句碑**
「くわんをんのいらか見やりつ花の雲」の句を上部に、下部に松尾芭蕉の座像を刻む。
- 15 旧五重塔跡碑**



- ### 中央部会員店
- 1 神谷バー
 - 2 雷門 三定
 - 3 もんじゃ こばやし
 - 4 浅草うまいもん あづま
 - 6 かと里
 - 7 名代ら一めん 与ろみ屋
 - 8 浅草 鯨よしだ
 - 9 釜めし 麻鳥
 - 10 炭火会席 蔵
 - 11 お好み焼き 一丁目
 - 12 和風居酒屋 魚菜
 - 13 天ぶら 葵丸進
 - 15 三角
 - 16 鮎忠 花川戸店
 - 17 喫茶クラウン
 - 18 鉢の木
 - 34 手焼きせんべい 和泉屋本店
 - 35 手焼きせんべい 和泉屋観音通り店
 - 36 浅草きびだんご あづま
 - 37 諸国名産珍味 熊野屋
 - 38 おもちゃのサワダ
 - 39 婦人・子供服 東京モード
 - 40 組紐 桐生堂
 - 41 のれん べんがら
 - 42 手焼きせんべい 和泉屋仲見世店
 - 43 てぬぐい ふじ屋
 - 44 あげまんじゅう 浅草九重
 - 45 常盤堂雷おこし本舗
 - 46 刃物 かね惣
 - 47 舞扇 文扇堂雷門店
 - 48 舞扇 文扇堂仲見世店
 - 49 ミドリ屋
 - 50 毛皮・婦人服 三ツ福ハシモト
 - 51 よのや櫛舗
 - 52 よ兵衛
 - 53 バッグ マツモト
 - 55 ネオ薬局
 - 57 江戸金銀工芸もり銀
 - 58 コマチヘア
 - 73 村石電気工事



- ### 北部会員店
- 19 和風れすとらん若
 - 20 レストラン にいど・だもおれ
 - 21 料亭 都鳥
 - 22 すし処 清司
 - 59 祭礼用具 宮本卯之助商店本店

浅草富士浅間神社

待乳山聖天

山谷堀

山谷堀はかつての吉原への道筋の一つ。柳橋で猪牙船を仕立てたお大尽は、隅田川を上って今戸橋から山谷堀を抜けて吉原へ通った。現在、堀は埋め立てられたが、堀端の桜は当時の名残を残し、今日も桜の名所として知られている。

毎年7月1日の富士の山開きで有名な浅間神社(せんげんじんじゃ)は、地元の人から「お富士さん」の愛称で親しまれている。江戸時代に各地に広がった富士浅間神社の信仰だが、浅草富士浅間神社は静岡県富士市から元禄年間に分社したもの。本殿外観は平成9年から10年の改修工事によって漆喰塗りが施されているが、内部には明治11年に建築された土蔵造りが残されている。毎年5月最終土日と6月最終土日に植木市が開かれ、浅草の年中行事として賑わいを見せる。

待乳山聖天(まつちやましようてん)は、正しくは待乳山本龍院という。境内のいたるところに大根と巾着を組み合わせた比翼紋があるが、これは健康増進などを祈願する聖天信仰の現れとされる。毎年恒例の大根まつりには多くの信者が訪れる。昔は待乳山の手前に隅田川が流れ、東都随一を誇る眺望の名所として知られた。現在はその眺めは見られないが、江戸末期に作られた長さ25メートルに及ぶ築地塀などが往時をしのばせる。



西部会員店

- 23 常寿司
- 24 天麩羅 中清
- 25 料亭 浅草田雨 草津亭
- 26 居酒屋 TAKEYA
- 27 すき焼 浅草今半
- 28 どぜう飯田屋
- 29 中国小菜 龍園
- 56 和装履物 浅草辻屋本店
- 58 コマチヘア
- 60 デイジー
- 61 渡辺眼鏡商店
- 62 演劇・舞踊小道具 すずや
- 63 足袋・祭用品 めうがや
- 64 祭礼用具 宮本卯之助商店西浅草店
- 65 ヤマダの家具
- 66 今昔きもの龍巳(胡蝶)
- 73 まつもと履物店

江戸下町伝統工芸館



ひさご通り内にある洒落たたずまいの江戸下町伝統工芸館は、台東区の手仕事に生きる職人さんの技術・技法を紹介する文化施設。実演のスケジュールは、ホームページをご覧ください。
<http://www.city.taito.lg.jp/index/kurashi/shigoto/jibasangyo/kogeikan/index.html>

久保田万太郎誕生の地



久保田万太郎は、明治22年11月7日にこの地に生まれ、大正3年慶応義塾大学文科を卒業するまでの26年間在住。昭和38年5月6日に永眠するまで、明治・大正・昭和の三代に亘り、下町の義理と人情を描いた小説・戯曲等を発表し、文学・演劇界に多大な功績を残した。

南部会員店

- 30 シーフードレストラン 月見草
- 31 ロシア料理 マノス
- 32 うなぎ 初小川
- 33 茶寮 一松
- 67 和菓子 龍昇亭 西むら
- 68 生花 花鈴
- 69 市川とうふ店
- 70 木彫 宗舟
- 71 書道用品 宝研堂
- 72 ゴルフ グリーンジャケット
- 74 内装・リフォーム さとう
- 75 ホテルサンルート浅草

駒形堂



駒形堂(こまんどう)は、浅草寺のご本尊が隅田川から示現され、上陸された地に建てられたお堂で、浅草寺の発祥の地ともいえる。現在は、ご本尊として馬頭観音が祀られている。

岡崎屋勘六(勘亭流元祖)の墓



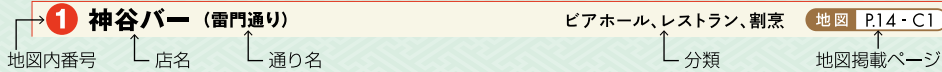
西浅草一丁目にある清光寺の境内に、勘亭流の元祖といわれる岡崎屋勘六(文化2年2月3日に59歳で没)の墓がある。勘六は、延享3年に江戸に生まれ、日本橋で書道塾を開いていた。号を勘亭といひ、安永8年に中村座新春狂言の看板を書いたことが評判になり、芝居文字として勘亭の書いた文字(勘亭流)が主流となったという。

はなし塚



田原町駅近くの本法寺境内にある落語ゆかりの珍しい石碑。大戦中に各種芸能団体が演題を自粛した際、落語界でも演題の花柳界・酒・妾などに関する落語53種を禁演落語とした。はなし塚は、中に含まれた名作と先輩の霊を弔うために建立され、この塚の下には禁演落語の台本が納められた。戦後の昭和21年9月には、塚の前で禁演落語復活祭が行われた。

浅草槐の会・会員店紹介



食べる

1 神谷バー (雷門通り) ビアホール、レストラン、割烹 地図 P.14-C1



明治13年創業、明治45年「神谷バー」と屋号を改めた日本で最初のバー。名物デンキブランとともに皆様にご愛顧頂いております。お一人様には1階が、グループのお客様には2階レストラン、3階割烹がお勧めです。

電 03-3841-5400
住 台東区浅草1-1-1
営 11:30~22:00
休 火曜日
<http://www.kamiya-bar.com/>



2 三定 雷門 (雷門通り) 天ぷら・和食 地図 P.14-C1



創業以来江戸前天ぷらの味を守り百六十余年。胡麻のきいた黒っぽい天ぷらですが、あと味が軽いのが身上です。店も仲見世の入口にあり、ご散策に大変便利。季節ごと変わる旬の天ぷらに江戸の粋を御堪能下さい。

電 03-3841-3200
住 台東区浅草1-2-2
営 11:30~21:30
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sansada.html>



3 こぼやし (浅草メトロ通り) お好み焼き・もんじゃ 地図 P.14-C2



当店が自信を持ってお勧めするオリジナル新商品「焼もんじゃ」。お好み焼き?もんじゃ?焼そば?独特な食感を是非お試し下さい。その他、ボリューム満点、豊富なメニューを取り揃えてお待ちしております。

電 03-3847-6733
住 台東区浅草1-34-4
営 平日11:30~23:00
土日祝11:30~22:00
休 無休
<http://www.monja.co.jp/>



4 浅草うまいもん あづま (新仲見世通り) 和食・寿司・甘味 地図 P.14-B2



なつかしい味の下町料理(和食、江戸前寿司、オムライス、自家製甘味...)を是非お楽しみ下さい。二階の掘りごたつ席での御宴会も大好評です。

電 03-3841-0190
住 台東区浅草1-32-1
営 平日11:00~21:00
土日祝10:30~21:00
休 無休
<http://www.asakusa-azuma.tokyo.walkerplus.com>



6 食処・茶処 かと里 (新仲見世通り) 食処・茶処 地図 P.14-C2



トレードマークのダイナミックな滝を眺めつつ2階へ上がると、和モダンな空間。みつ豆や白玉、おしるこ、パフェなど、種類豊富な甘味をご用意しております。浅草散策のひとつをお過ごしください。

電 03-3841-7400
住 台東区浅草1-1-11(2F)
営 11:00~18:00
休 木曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/katori.html>



7 名代らーめん 与ろゐ屋 (伝法院通り) らーめん 地図 P.14-B2



醤油らーめん発祥の地、浅草昭和30年代に店主がここで毎日食べていた日本蕎麦屋のらーめんを再現しました。煮干・かつを節のかおり漂う昔ながらの和風らーめんを下町の風情と共に楽しみ下さい。

電 03-3845-4618
住 台東区浅草1-36-7
営 11:00~20:30
休 無休
<http://www.yoroiaya.jp>



8 浅草 鮭よしだ (馬道通り) 寿司 地図 P.14-C3



「こだわらないのにこだわりたい鮭づくり」日本の旬を浅草で…全国津々浦々の旨い魚にこだわり、江戸前の仕事(煮蛤、鮭のづけ等)にこだわり、そしてお店よりお客様にこだわって頂きたい楽しい鮭屋です。

電 03-3845-7557
住 台東区浅草2-1-14
営 11:30~14:00
17:00~24:00
休 日曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yoshida.html>



9 麻鳥 (公会堂横通り) 釜めし・串焼き 地図 P.14-B2



新潟県下田町より直送の100%コシヒカリを新鮮な素材と共に一釜づつ心を込めて炊き上げます。地鶏串焼も福島伊達鶏を紀州備長炭で丁寧に焼き上げます。大切な方々のおもてなしにどうぞごゆっくり御賞味下さい。

電 03-3844-8527
住 台東区浅草1-31-2
営 11:00~21:30
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/asadori.html>



10 蔵 (公会堂横通り) 炭火焼会席 地図 P.14-B2



旬の素材を使ったお勧めの炭火焼会席コース、牛肉は和牛の特選焼物コース、アラカルトでは三陸産の鮪や伊勢海老などもございます。季節によって変わる焼魚も絶品です。焼物は全て炭火焼きで召し上がって頂きます。

電 03-3847-1129
住 台東区浅草1-30-10
営 11:30~22:30
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kura.html>



11 一丁目 (雷門柳小路) お好み焼き 地図 P.14-A1



新しい味の発見です!お好み焼きをわさび醤油・ポン酢・抹茶塩などでお召し上がり下さい。もちろんソースも自家製ですから食べ比べてみては? 当店の材料は全て純国産品です。

電 03-3845-7566
住 台東区浅草1-21-2
営 火水木12:00~15:00/17:00~22:30
金17:00~22:30
土日祝11:30~21:30
休 月曜日ただし祭日の場合は火曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/icchome.html>



ASAKUSA



食べる

12 魚菜 (雷門柳小路)

和洋居酒屋風レストラン 地図 P.14-A1



魚菜ではテレビでも紹介された三陸産のアワビの肝ソース焼きが大人気です。一品およびコース料理もご紹介します。大小のご予約を承っております。今話題の焼酎、黒糖・芋・麦・米も取り揃えております。

電 03-3842-1919
住 台東区浅草1-17-9
営 平日17:00~23:30
日祝日12:00~22:30
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/uosai.html>

13 葵丸進 (雷門通り)

天麩羅、季節料理、寿司 地図 P.14-A1



「旬の肴に天麩羅でちよいと一杯」季節料理に天井・天麩羅、お椅子席・お座敷席・個室席。お好みのスタイルでおつろぎください。浅草に行きつけの天麩羅屋はいかがですか。

電 03-3841-0110
住 台東区浅草1-4-4
営 11:00~21:00(L020:00)
休 第2・4月曜日



<http://www.aoi-marushin.co.jp/>

15 三角 (浅草中央通り)

ふぐ 地図 P.14-A1



明治35年(1902)の創業以来、日本料理店として気取らず下町の味を守りたいと努力しております。ふぐさし、ふぐちり、煮凍り、唐揚、ひれ酒、白子、特に11月頃からの白子焼、白子刺身は大人気の逸品です。是非一度ご賞味下さい。

電 03-3841-7650
住 台東区浅草1-20-7
営 11:30~22:00
13:00~22:00(L021:00)
休 水曜日、正月、お盆は不定休あり



<http://www.asakusa-fugu.com/sankaku.htm>

16 鮎忠 花川戸店 (馬道通り)

居酒屋 地図 P.14-C3



大衆焼き鳥の元祖は浅草。その焼き鳥を広めた元祖が鮎忠です。新鮮な焼き鳥はもちろん、鰻や昔ながらの一品料理も取り揃えています。大小宴会も随時予約承ります。口福のひとつを鮎忠でお過ごしください!

電 03-3841-6829
住 台東区花川戸1-6-4
営 平日16:00~23:00
土日/12:00~23:00
休 火曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/funachu.html>

17 喫茶クラウン (観音通り)

喫茶・軽食 地図 P.14-C1



浅草駅からすぐの昔ながらの喫茶店。真心こめて淹れたコーヒーを是非ご賞味ください。モーニングセットはトーストセットとホットケーキセットの2種類。甘くてフワフワのホットケーキは人気の一品です。

電 03-3841-7500
住 台東区浅草1-2-13
営 8:00~18:30
休 火曜日(祝日の場合は営業)



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/crown.html>

18 鉢の木 (公会堂東通り)

甘味・喫茶 地図 P.14-C2



浅草寺に詣で、心躍る浅草の賑わいを巡る。熱気に煽られしばしの休息。あんみつ、おしろい、いそべ巻き…。甘味を口にホッとひと息。夏のかき氷も人気です。くつろぎの和の空間にお立ち寄りください。

電 03-3843-6755
住 台東区浅草1-34-7
営 11:30~18:00
休 水曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hachinoki.html>

19 和風れすとらん若 (浅草猿若町町会事務所側)

洋食レストラン 地図 P.15



江戸の名残の和風作りのお店で、洋食と色々なお酒をお楽しみください。特製ヒレカツサンドと、のりカツロールはお子様からお年寄りまで喜んで頂けるお土産に大人気です。(不定休の為、必ずお電話で御予約下さい。)

電 03-3876-2500
住 台東区浅草6-20-2
営 17:00~21:00
休 不定休のため要予約



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/waka.html>

20 にいど・だもおれ (浅草猿若町市村座跡)

レストラン 地図 P.15



昔の市村座の跡にあるお店です。夜は新鮮な魚介類のお料理で(活クラバガニ等)、お仲間だけの空間をお楽しみ下さい。

電 03-3874-7561
住 台東区浅草6-18-13
小竹猿若町レジデンス1階
営 ランチフリー11:00~14:00
ディナー1日1組予約のみ
休 日祝、第3土曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/nidodamore.html>

21 都鳥 (浅草観音裏)

料亭 地図 P.15



江戸開府四百年、だからこそ江戸の昔を体験してみませんか。花柳界の楽しさをもっと知って頂きたいと、江戸の遊びのコースを考えました。お客様には和服でお越し頂くなど、一緒に御趣向を楽しみませんか。

電 03-3874-2175
住 台東区浅草3-23-10
営 18:00~ 要予約
休 土日祝日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/miyakodori.html>

22 すし処 清司 (浅草観音裏)

寿司 地図 P.15



すしは日本の食文化。にぎる人の心がお客様に通ってこそ本物だと思います。特に江戸前の小肌、蛤、鰯は逸品です。鮪はもちろん本まぐろです。一味も二味も違うお寿司を是非ご賞味くださいませ。

電 03-3872-7275
住 台東区浅草3-22-12
営 月~土17:00~25:00
祝日18:00~24:00
休 日曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/seiji.html>

23 常寿司 (たぬき通り)

寿司 地図 P.16-C1



屋台の鮓屋が提供していた昔懐かしい鮓。その味を、今も変わらず作り続けています。肩肘を張らずに、お気軽に江戸前寿司を楽しみたい方、お奨め致します。是非お越し下さい。

電 03-3844-9955
住 台東区浅草1-15-7
営 11:30~21:00 休憩なし
休 月曜日



<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~sushi/>

24 中清 (オレンジ通り)

天ぷら会席 地図 P.16-C2



数寄屋造りの離れ座敷で昔から変らぬ味の江戸前天麩羅をごゆっくりご賞味下さいませ。

電 03-3841-4015
住 台東区浅草1-39-13
営 平日11:30~14:00、17:00~22:00
土日祝11:30~20:00
休 火曜日、第2、第4月曜日



<http://www.nakasei.biz/>

25 浅草田南 草津亭 (観音裏言通り)

料亭 地図 P.16・C3



正月の芝居茶屋から始まり、師走の「おせち料理」まで、移り行く江戸の四季を草津亭がご提案いたします。昼席は5千円から、また、名物の玉子焼や折詰弁当などもデパ地下でお気軽にお買い求めいただけます。

電 03-3841-8236
住 台東区浅草2-27-10
営 12:00~22:00
休 年末年始・夏期・月曜不定休



<http://www.kusatsutei.jp/>

26 TAKEYA (浅草ひさご通り)

居酒屋 地図 P.16・B3



昔からひさご通りは六区興行街から千束吉原に向かう人で賑わう商店街でした。当店はお客様からお年寄りまで、気楽に入れて来て良かったと思われるお店を、従業員一同心がけております。大小予約承ります。

電 03-3841-6555
住 台東区浅草2-25-5
営 平日17:00~23:00
土日12:00~14:30、
17:00~23:00
休 月曜日



<http://www.nakasei.biz/>

27 浅草今半 (国際通り)

すき焼、しゃぶしゃぶ、日本料理 地図 P.16・B2



厳選された黒毛和牛と秘伝の割り下で、焼くように煮るすき焼が浅草今半流。ランチタイムサービスの「明治すき焼丼」と「ステーキ丼」は、浅草の隠れ銘丼とも…。納得の味をお届けいたします。

電 03-3841-1114
住 台東区西浅草3-1-12
営 11:30~21:30
休 年中無休



<http://www.asakusaimahan.co.jp/>

28 どぜう飯田屋 (合羽橋本通り)

どぜう料理 地図 P.16・B2



磨き込まれた籐敷きに
胡坐をかいて
どぜう鍋
一刻文豪気分です

電 03-3843-0881
住 台東区西浅草3-3-2
営 11:30~21:30
休 水曜日、祝物日は前後
振替



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/iidaya.html>

29 中国小菜 龍圓 (国際通り)

中華料理 地図 P.16・B2



心を込めた手造り料理!食で幸福感の味わい、「浅草に来て良かった、また来たい」、これが、龍圓のモットーです。本格中国料理からデザートに至るまで、心を込めて、お出し致します。

電 03-3844-2581
住 台東区西浅草3-1-9
営 平日12:00~14:00、
17:00~21:00
日祝12:00~14:00、17:00~20:30
休 月曜日



<http://www.ryuen1993.com/>

30 月見草 (浅草並木通り)

シーフードレストラン 地図 P.17・C2



魚介類を中心とした旬の食材を取り入れたシーフードレストラン。一番の人気を誇るのは鮑のステーキ、水槽の中で生きているものをすぐに調理し丸ごと一つを鮑の肝で作った自慢のオリジナルソースをかけてどうぞ。

電 03-3841-8949
住 台東区雷門2-11-8
営 11:30~15:00
17:00~22:00
休 月曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tsukimiso.html>

31 マノス

ロシア風レストラン 地図 P.17・B2



「ロール・キャベツ?いや!キャベツ・ロールです」。創業以来、作り続けて35年。元祖キャベツ・ロールといえば浅草マノス。料理は良い素材と美味しいものを作るという気持ち!今一度、おた召しあ~れ~!

電 03-3843-8286
住 台東区雷門2-17-4
営 11:30~22:30
休 火曜日



ただし平日15:00~16:30準備中
<http://www.5a.biglobe.ne.jp/~mns/index.html>

32 初小川 (雷門仲通り)

鰻蒲焼き 地図 P.17・B2



明治40年の創業以来継ぎ足し使っている辛口のタレを使った鰻は、注文を受けてからさばき、蒸してから焼く。江戸前風七輪の炭で焼いた鰻はムダな脂が落ち、身もふっくらやわらかで上品な味わいです。

電 03-3844-2723
住 台東区雷門2-8-4
営 平日12:00~14:00、17:00~
20:00 日祝17:00~20:00
休 不定休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hatsugawa.html>

33 茶寮 一松 (万太郎横町)

会席料理 地図 P.17・B2



ご宴会に、季節の色で盛り付けされた茶寮一松での会席料理はいかがでしょうか。お昼のミニ会席や料亭ウエディングプランなどもご用意しております。しばし浮世を離れ、浅草ならではの粋なひと時をお楽しみ下さい。

電 03-3841-0333
住 台東区雷門1-15-1
営 11:30~23:00
休 不定休



<http://www.ichimatsu.co.jp>

34 和泉屋本店 (観音通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14・C1



良質の食材(もち米・うるち米・醤油・天然塩等)を使った、あられ、手焼せんべい、おかきを製造しています。缶・和紙箱・竹籠の御進物セットが人気です。

電 03-3841-5501
住 台東区浅草1-1-4
営 10:30~19:30
休 木曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>

35 和泉屋観音通り店 (観音通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14・C1



このところ、堅焼の人気が復活しています。天日干しの「厚焼せんべい」。もち米の「風神雷神」。堅焼の定番げんこつ等、リピーターのお客様が増えています。

電 03-3841-8385
住 台東区浅草1-1-6
営 10:30~19:30
休 木曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>

36 浅草きびだんご あづま (仲見世通り)

きびだんご 地図 P.14・B1



江戸時代、観音様の参道・仲見世で繁昌した門前のきびだんごを再現しております。粋なにいさんと下町娘たちのきびだんご作りの実演もご覧下さい。夏の冷し抹茶や冬の甘酒も大評判です。

電 03-3843-0190
住 台東区浅草1-18-1
営 09:00~19:00
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kibidango.html>



37 熊野屋 (観音通り)

諸国名産珍味 地図 P.14 - C1



ちよつと昔、よく食べたあの口が曲がるくらい塩辛い紅サケの切身、お茶漬け、お酒にぴったりの塩干ダラ、本場新島の本乾クサヤの干物等々が下町浅草でお求めいただけます。本場大分産の肉厚シタケも好評です。

電 03-3841-8089
住 台東区浅草1-19-10
営 10:00~18:00
休 木曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kumanoya.html>

38 おもちゃのサワダ (新仲見世通り)

玩具一般 地図 P.14 - C2



昔ながらのオモチャです。ビー玉・面子・ペーゴマから、今話題のオモチャまで、品数豊富に取り揃えております。お値段もお勉強させて頂いております。皆様の是非の御来店をお待ちしております。

電 03-3842-7367
住 台東区浅草1-33-3
営 09:30~19:00
休 水曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/omocha.html>

39 東京モード (新仲見世通り)

婦人・子供服 地図 P.14 - B2



婦人服・子供服から舞台衣装・ダンスウェアまで、最新デザインの商品をサイズ豊富に取り揃えております。お値段はサイズに優しい下町価格。普段のオシャレに、ダンスやカラオケの発表会に、ぜひご利用下さい!

電 03-3841-3915
住 台東区浅草1-32-3
営 10:30~19:30
日祝10:00~19:30
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tokymode.html>

40 桐生堂 (浅草メトロ通り)

組紐、和雑貨 地図 P.14 - B2



当店は、商品も手作りですが内装も手作り、材木を切ったりニスを塗ったり、気ままに楽しんでいます。竹を買って店の外側に取り付けました。下に風知草を置いて、なかなか良く出来たと思っています。

電 03-3847-2680
住 台東区浅草1-32-12
営 10:30~19:00
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kiryudo.html>

41 べんがら (浅草メトロ通りと仲見世柳通りの角)

のれん 地図 P.14 - B2



専門店ならではの品揃えで、柄・サイズも豊富に約500種類。のれんは部屋の入口に掛ける以外にも、タペストリー、カーテン、間仕切りとしても使えます。きつとお部屋にぴったりの1枚が見つかります。

電 03-3841-6613
住 台東区浅草1-35-6
営 平日10:00~18:00
土日祝10:00~19:00
休 第3木曜日



<http://www.bengara.com>

42 和泉屋仲見世店 (仲見世通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14 - B2



約100種類のあられ、手焼せんべい、おかきを販売しています。江戸情緒あふれるパッケージ(江戸童(わらべ)絵・日本人形・雷門)の手土産が人気です。

電 03-3844-2687
住 台東区浅草1-37-1
営 平日17:00~24:00
10:30~19:30
休 木曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>

43 ふじ屋 (井天山側)

てぬぐい 地図 P.14 - B3



四季の草花、歌舞伎、歳時記などのオリジナル染絵でぬぐいを額装したインテリアや、江戸時代より「そめぎれ染布」として暮らしの中で使われてきた江戸小紋などで、てぬぐいを生かした粋な暮らしをお楽しみ下さい。

電 03-3841-2283
住 台東区浅草2-2-15
営 10:00~18:00
休 木曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/fujiya.html>

44 浅草九重 (仲見世通り)

あげまんじゅう 地図 P.14 - B3



「浅草寺から三軒目」浅草九重はあげまんじゅうの実演販売のお店です。国産大豆を原材料とし、最高級のごま油を使用しています。日持ちのするお土産用のラインナップも充実し、国内はもちろんのこと、海外のお客様にも人気です。

電 03-3841-9386
住 台東区浅草2-3-1
営 09:30~19:00
休 無休



<http://www.agemanju.co.jp/>

45 常盤堂雷おこし本舗 (雷門通り)

雷おこしを主とする菓子 地図 P.14 - B1



今も変わらぬ下町ならではの粋や人情にふれあう事の出来る浅草において、下町の心・伝統の味を守り続ける常盤堂。江戸銘菓「雷おこし」家を「おこし」名を「起こす」という縁起の良さから長い間、浅草のお土産として親しまれております。

電 03-3841-5656
住 台東区浅草1-3-2
営 09:00~21:00
休 無休



<http://www.tokiwado.com/>

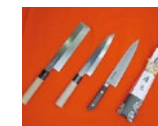
46 かね窓 (雷門柳小路)

刃物 地図 P.14 - B1



プロ仕様から家庭用まで各種取り揃えております。創業(明治6年)以来、伝承されてきた古式鍛錬秘法の切れ味を一度お試し下さい。また、ご婚礼祝い、仏事のお返しなどにもご利用ください。

電 03-3844-1379
住 台東区浅草1-18-12
営 10:30~19:00
休 不定休



<http://www.kanesoh.com>

47 文扇堂雷門店 (雷門柳小路)

舞扇、うちわ等 地図 P.14 - B1



扇専門店として当代で四代。各流派の舞踊家、歌舞伎の役者さん、芸者さんや落語家さんなど多種多彩な方にお話し頂いています。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわもあるお店です。気楽にお立ち寄りください。

電 03-3841-0088
住 台東区浅草1-20-2
営 10:30~18:00
休 毎月20日過ぎの月曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html>

48 文扇堂仲見世店 (仲見世通り)

舞扇、うちわ等 地図 P.14 - B2



雷門店同様に、古典芸能のプロの方をはじめ多くのお客様に御愛顧頂いております。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわなども御用意しておりますので気楽にお立ち寄りください。

電 03-3844-9711
住 台東区浅草1-30-1
営 10:30~18:00
休 毎月20日過ぎの月曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html>





49 ミドリ屋 (公会堂横通り)

舞踊衣装 地図 P.14 - B2



舞踊衣装のことなら当店にお任せ下さい。豊富な品揃えと驚きの低価格で、きっとご希望の品が見つかります。その他、お稽古着・反物も多数取り揃えておりますので、是非一度お立ち寄り下さい。

電 03-3843-1441
住 台東区浅草1-30-11、
浅草1-31-4
営 10:30~18:00
休 毎月第2・4火曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/midoriya.html>

50 ミツ福ハシモト (新仲見世通り)

毛皮、革、婦人服 地図 P.14 - A2



当社は、大正3年毛皮専門店として浅草千束で創業。昭和20年に現在地に移転し、毛皮を中心に皮革製品、夏は麻・綿素材、冬はシルク・ウール・カシミア等の天然素材を活かした婦人既製服を扱っています。

電 03-3844-3441
住 台東区浅草1-30-6
営 10:30~19:30
休 不定休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hashimoto.html>

51 よのや櫛舗 (伝法院通り)

黄楊櫛、黄楊製品 地図 P.14 - A2



伝法院通りにあり浅草寺、六区方面から大変に便利です。小店舗ですがつけ櫛の種類も豊富で、また櫛やかんざしの使い方も丁寧にアドバイスさせて頂いております。是非一度御来店下さい。

電 03-3844-1755
住 台東区浅草1-37-10
営 10:30~18:00
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yonoya.html>

52 よ兵衛 (仲見世通り裏)

揚餅・お団子 地図 P.14 - B3



サクッと軽くお味はしっかり。昔懐かしい母の味「揚餅」を食べていただくため、無駄なものは一切加えず、素朴で香ばしい味を再現しています。お味は生醤油やしお、カレー、生醤油唐辛子など6種類。是非ご賞味あれ!

電 03-3841-0868
住 台東区浅草2-2-7
営 9:00~18:00
休 不定休



<http://www.agemochi-yohei.com/>

53 マツモト (新仲見世通り)

カバン・バッグ・サイフ 地図 P.14 - A1



江戸の心意気を感じてもらおうと、半纏リュックを創りました。お手持ちの布地からのお仕立てを中心にしています。あなただけの世界で一つのオリジナルリュックを作ってみませんか?お仕立て代1万円。

電 03-3842-2961
住 台東区浅草1-21-8
営 10:00~20:00
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/matsumoto.html>

55 ネオ薬局 (馬道通り)

クスリ 地図 P.14 - C3



一般薬、保険調剤、健康食品、ヒノキ肌粧品、NOV、WELLA、4711Portugalなどを扱っております。お店にない商品はお取り寄せも可能です。ぜひ、お気軽にご相談下さいませ。

電 03-3841-5329
住 台東区浅草2-1-15
営 9:30~19:30
土 9:00~18:00
休 日曜祝日



<http://www.neo-ph.com>

56 浅草辻屋本店 (新仲見世通り)

和装履物 地図 P.16 - C1



浅草花柳界をはじめ、和装にうるさいお客様に愛され育てられて百年目。長く履いても痛くならず疲れない、熟達した職人の技が生きる鼻緒のすげ。「浅草好み」の履物を豊富な品数で取り揃えております。

電 03-3844-1321
住 台東区浅草1-28-1
営 10:00~19:00
休 無休



<http://www.getaya.jp/>

57 江戸金銀工芸もり銀 (オレンジ通り)

銀製品全般 地図 P.14 - A2



日本の金銀工芸は西暦600年代より始まり、江戸時代に入って花開きました。現在もその時代からの手法を引き継いで、銀の食器類・アクセサリ・etcを自家製作販売しております。日本の伝統文化を表す品々と自負しております。

電 03-3844-8821
住 台東区浅草1-29-6
営 10:30~18:30
休 無休



<http://www.moriginki.co.jp>

58 コマチヘア (第一・新仲見世通り、第二・三店・仲見世通り) かつら・頭飾品 地図 P.14 - B2, P.14 - B3, P.16 - C1



大正14年創業以来、職人氣質の「かつら」づくりに徹しています。日本髪から男女洋かつら、ヘアピース、余興かつら、かんざしまで、豊富に取り揃えております。舞台化粧品も、お気軽にご相談ください。

電 03-3841-8191 (第一店)、5523 (第二店)
7434 (第三店)
住 台東区浅草1-28-3 (第一店)、1-31-1 (第二店)
2-3-1 (第三店)
営 10:30~19:00 (第一店)、09:30~19:00 (第二店)
09:30~18:00 (第三店)
休 無休

<http://www.komachi-hair.co.jp/>

59 宮本卯之助商店本店 (吉野通り)

太鼓・神輿、祭礼用具 地図 P.15



文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行う「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

電 03-3873-4155
住 台東区浅草6-1-15
営 09:00~17:00
休 土日祝日



<http://www.miyamoto-unosuke.co.jp>

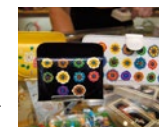
60 デイジー (新仲見世通り)

バッグ、小物 地図 P.16 - C1



魅力的な貴女をより輝かせるバックと小物。デイジーはそんな貴女にピッタリカラフルな品揃えで心までウキウキ間違いナシです。オリジナル品を中心としたオサイフや札入も個性的な貴女にピッタリ!特注・別注・修理も大歓迎です。

電 03-3847-8118 (FAX共通)
住 台東区浅草1-22-10
営 10:00~19:30
休 不定休 2ヶ月に1回ほど



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/deiji.html>

61 渡辺眼鏡商店 (ためぎ通り)

めがね 地図 P.16 - C1



創業明治20年の眼鏡専門店です。オリジナルフレーム、アンティークフレーム、眼鏡ケース、眼鏡チェーンなど他所には無いものをお探しの方はちょっと覗いてみて下さい。眼鏡修理も承っております。

電 03-3841-7466
住 台東区浅草1-16-7
営 09:30~19:00
休 第1・3火曜日



<http://www.watanabemegane.com>



**62 すずや** (西参道商店街)

演劇、舞踊小道具 地図 P.16-C2



時代劇や踊りに興味のある方、いろいろな小道具が並んでいます。近くにお出かけの時にはお気軽にお立ち寄り下さい。

電 03-3844-3798
住 台東区浅草2-7-13
営 10:00~18:00
休 火曜日



<http://www.asakusasuzuya.co.jp/>

63 めうがや (言問通り)

足袋、祭用品 地図 P.16-C3



“めうがや”と書いて「みょうがや」。旧仮名で“どぜう”を「どじょう」と読むのと同じです。夏に麻足袋、柄足袋も多種揃っています。お祭には、オリジナルの祭用品で粋にキメて下さい。

電 03-3841-6440
住 台東区浅草2-27-12
営 10:00~19:00
休 水曜日



<http://www.kodasho.co.jp/>

64 宮本卯之助商店西浅草店 (国際通り)

太鼓・神輿、祭礼用具 地図 P.16-B1



文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行う「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

電 03-3844-2141
住 台東区西浅草2-1-1
営 9:00~18:00
休 年中無休



<http://www.miyamoto-unosuke.co.jp/>

65 ヤマダの家具 (合羽橋通り)

家具・内装工事・リフォーム 地図 P.16-A2



飲食店のイス・テーブルの製造販売と内装工事を承っております。最近ではイスの張替、リフォーム工事等、大変好評です。お見積りはもちろん無料ですので、大小にかかわらずどうぞご相談ください。

電 03-3843-6656
住 台東区松が谷3-2-12
営 9:00~17:30
休 日曜・祝日



<http://www.yamada-no-kagu.jp/index.html>

66 今昔きもの 龍巳(胡蝶) (オレンジ通り・伝法院通り角)

着物 地図 P.16-C2



胡蝶では、大正・昭和のアンティーク着物から、最近のリサイクル着物・帯などを格安にて販売しております。また、本店・龍巳にて、日本舞踊の貸衣装・かつらのレンタルも承ります。

電 03-3843-7606
住 台東区浅草1-39-11
営 10:30~19:00
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kocho.html>

67 龍昇亭西むら (雷門通り)

和菓子 地図 P.17-C2



看板の栗むし羊かんはもちろん、大桃山金龍、東京かすていら、昇り鮎など浅草の催事と、季節に因んだ品々は大人気です。創業は江戸中期と古く、安藤広重の「雷門前図」にもお店が描かれています。

電 03-3841-0665
住 台東区雷門2-18-11
営 09:00~20:00
休 不定休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/nishimura.html>

68 花鈴 (雷門仲通り)

生花店 地図 P.17-B2



浅草の催事に合わせた商品を販売しています。また、お持ちのパソコンからお花の注文が出来ます。(http://www.fsonline.jp) 御注文の際にはプレミアムコード(KBA08900)を是非入力して下さい。

電 03-3845-1187
住 台東区雷門2-8-4
営 09:00~20:00
日祝09:00~18:00
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hanasuzu.html>

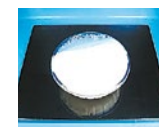
69 市川とうふ店 (万太郎横町)

豆腐 地図 P.17-B2



浅草の老舗飲食店への卸を中心に、国産大豆にこだわり手作り豆腐一筋三代にわたるお店です。店頭での販売ではなくに“おぼろ豆腐”が人気です。水にまったくさらさない、大豆風味豊かな味を一度御賞味下さい。

電 03-3841-1357
住 台東区雷門1-14-3
営 5:00~18:00
13:00~16:00は休憩
休 水曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tofu.html>

70 宗舟 (浅草消防署手前右入る)

木彫刻 地図 P.17-B2



初代より百年以上にわたり社寺、仏像、置物などの木彫刻を専門に手掛けてきました。一階はギャラリーで、大黒様や聖観音菩薩など仏彫刻、根付け、小盆なども展示しております。お気軽にお立ち寄り下さい。

電 03-3845-0458
住 台東区寿4-12-2
営 10:00~17:00
休 日曜日・祝日



<http://so-syu.jp>

71 宝研堂 (江戸通り駒形どぜう裏)

書道用品専門店 地図 P.17-B2



ご愛用の硯を研ぎ直し目立てをします。面を整地し直し厳選された砥石をかけ、仕上げに丸一日かけます。これを行うのと行わないのでは、使用感、見た目にも驚くほどの違いが出ます。是非一度お試しください。

電 03-3844-2976
住 台東区寿4-1-11
営 平日9:00~18:00
第1・3日曜10:00~17:00
休 第2・4・5日曜、祝日



<http://www33.ocn.ne.jp/~houkendou/>

72 グリーンジャケット

こだわりのゴルフ用品 地図 P.17-B1



梅雨時のゴルフの必需品!夏場や雨のゴルフでグリップが滑りませんか?ゴリラゴールドが滑りを全て解決します。(全国販売店募集中)他所で見られないゴルフグッズをいろいろ揃えています。

電 03-3847-0871
住 台東区寿3-12-5
ロワール浅草202号
営 10:00~19:00
休 日曜日・祝日



<http://www.green-jacket.co.jp/>

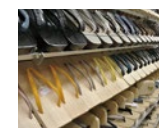
73 まつもと履物店 (浅草ひさご通り)

和装履物専門店 地図 P.16-B3



自店で仕上げた草履、下駄、雪駄等を商う和装履物専門店。1899(明治32)年、浅草千束町二丁目にて創業。代々継承される職人技術と徹底した品質管理を経た、(株)まつもと履物店の和装履物をぜひ一度、お試しください。

電 03-3841-2461
住 台東区浅草2-22-11
営 10:00~20:00
休 火曜日



<http://www.wasou-hakimono.com/>

73 村石電気工事 (仲見世会館そば)

電気工事業 地図 P.14-B2



右の写真は当社が電気工事をした、汐留シティーセンタービル41階のFISHBANK(フランス料理店)です。このような工事を手がけ、また特殊ランプ等も販売しています。是非一度お立ち寄り下さい。

電 03-3845-2345
住 台東区浅草1-32-9
営 08:00~17:00
休 日曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/muraishi.html>

74 有限会社さとう

厨房用品・店舗設計・施工・リフォーム 地図 P.16-A1



店舗・リフォームのことなら全てお任せください。特にメンテナンスにおいては、より早く修理にうかがうことを心がけております。お店・お住まいの事で疑問があったら、どんなささいな事でもご相談ください。納得のいく対応をさせていただきます。

電 03-3845-4751
住 台東区寿1-17-6



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sato.html>

75 ホテルサンルート浅草 (田原町駅前・国際通り沿い)

ホテル業 地図 P.17-A2



田原町駅から徒歩1分特に出張のお客様には、気取らず、それでいて質の高いサポートを第一に考えております。また、お食事とお飲み物は24時間“jonathan's”が提供致します。装い新たになったお部屋を是非お試しください。

電 03-3847-1511
住 台東区雷門1-8-5
営 24時間営業
休 無休



<http://www.sunroute-asakusa.co.jp/>

浅草文化観光センター



台東区浅草文化観光センターは、浅草寺を中心とする浅草の文化的遺産の保護・再発見に努めるとともに、広く全国に紹介するための施設。浅草の持つ特有の庶民文化や行事等の故事来歴などを紹介している。2012年4月20日(金)にリニューアルオープンしました。開館時間午前9:00~午後8:00。(年中無休)

台東区観光ボランティアガイド

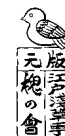
台東区では、観光に来られた方の案内役として「観光ボランティアガイド」制度を設けています。利用できる人数は、2~3名の小グループから団体まで幅広く、「浅草寺を中心とした思わぬ発見コース」など、さまざまなご相談に応じてコースを設定してご案内しています。台東区観光ボランティアガイドに関する詳しいお問い合わせ、お申し込みは次のところまで。

台東区観光ボランティアガイド事務局

TEL:03-3842-5599 FAX:03-6673-3046 ホームページ <http://www.taitouboragai.com>

槐の会からのお知らせ

浅草槐の会(あさくさえんじゅのかい)は、浅草寺のご本尊の聖観世音菩薩が、推古天皇36年(628年)3月18日、隅田川で示現され、槐の木(現在の駒形堂あたり)に安置されたといわれから“浅草槐の会”と称しました。浅草槐の会では、楽しい浅草情報を、ホームページ、瓦版、などで紹介いたしております。また、四季折々の浅草を自由に、楽しく散策していただきたく、地図、歳時、名所、旧跡を中心に編さんした『日本の扉浅草』を刊行いたしております。この冊子が、皆様の浅草散策のお役に立てば幸いです。



えんじゅ
浅草槐の會事務局

※この冊子は、槐の会会員店舗にて無料配付しております。

